

Seasonal News Pomp and Classics!

季報 ポンプ&クラシックス!



一般社団法人日本クラシック音楽事業協会

141-0022 東京都品川区東五反田5-24-9 五反田パークサイドビル5F

2021年2月28日発行 第31号 (季刊・毎年2、5、8、11月発行) 発行人:入山功一 編集人:徳永英樹

CLASSIC TEL 03-5488-6777 FAX 03-5488-6779 E-mail info@classic.or.jp https://www.classic.or.jp/

本紙タイトルの「ポンプ&クラシックス Pomp and Classics」とは、英国の作曲家エドワード・エルガーの名曲「威風堂々(Pomp and Circumstance)」のタイトルを転用し、華やかにクラシック音楽を盛り上げていきたいとの想いから付けられました。

INDEX

P.1 新年のご挨拶／緊急事態宣言に関する各種活動報告
P.2～P.3 Activities

P.3 What's New 会員情報／今後の活動予定
P.4 会員一覧



©堀田力丸

遅ればせながら、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。日頃から当協会の活動にご尽力いただき、ありがとうございます。コロナ禍に明け暮れた昨年からは、はや一年が経過してしまいました。コロナ禍前、昨年のこの巻頭言において、私は次のように記しました。「時代は、クラシック音楽を趣味の一領域に留まることを許さず、今や社会において果たすべき役割を求めているのです。人間の魂や精神性に迫り、無限の多様性を持つ芸術に、いかなる社会的使命があるのか。そしてその時、芸術をビジネスとする私たちは、時代の要請にどのように応えられるのか。」

図らずも、コロナ禍はこの問いを容赦なく目に見える形で私たちに突き付けたのです。クラシック音楽を取り巻く環境は一変しました。私たちは、変わらなくてはならないこと、変えてはならないことを選択を迫られています。この一年、私は国会議員や関係省庁、他のエンタテインメント界の皆さん、マスコミの皆さんと話す機会が多くありました。無理解への震えるほどの憤りと悲しみ、温かい支援への感激、涙が出るほどの思いを一年通じて幾度も経験しました。そのたびに、クラシック音楽の社会的役割により深く思い致すようになりました。それは、とりも直さず人の幸せを思うことでもありました。真の幸せを見失いがちな環境にあって、その道標となるのが、音楽や芸術ではないか、私はそう信じてきました。決して綺麗事ではありません。芸術は感受性や想像力を育み、他者を思いやる気持ちを養います。そして人を幸せな人生に導き、分断を繋ぎ止め、幸せな社会を創ります。このつらい時間に気づき、確信したことは、必ずや次の時代の礎になります。コロナ禍を私たちクラシック音楽界の飛躍に結びつけたいと思います。そうでなければ、この時代に巡り合わせた意味がありません。協会が総力を挙げて取り組むプロジェクトも始動しています。足元を見つめながら、しかし着実に進んでまいります。そのためには、申し上げるまでもなく皆さまのご助力が不可欠です。本年も一層のご協力をお願い申し上げます。一致して乗り越えていきたい、それが切なる願いです。

一般社団法人日本クラシック音楽事業協会 会長 入山 功一

緊急事態宣言に関する各種活動報告

新型コロナウイルス感染症の第三波により発出が検討されていた緊急事態宣言に対して、当協会が主体となるクラシック音楽公演運営推進協議会では、1月5日、現状のイベント取り扱いを継続する旨の要望書を政府の西村大臣に対して出状しました。その後、緊急事態宣言による収容率50%及び20時終演の働きかけに対しては、文化芸術推進フォーラムと連携して、1月22日に入山会長が財務省、経産省、文化庁を訪問しクラシック音楽界の現状を説明しイベント開催制限による協力金の支給要望を訴えました。2月1日及び2月15日には、文化庁が設置した新型コロナウイルス感染症対策の推進による文化芸術活動の継続・発展に関するアドバイザーボードにクラシック音楽公演運営推進協議会として丹羽常任理事が出席し、クラシック音楽公演における感染症対策の在り方についてガイドラインや科学的検証を踏まえた様々な意見や対策を要望し、2月19日に文化庁の見解が公表されました。同時に2月10日には「まん延防止等重点措置」のイベント開催についての制限緩

和を政府の西村大臣に、3月1日には緊急事態宣言の終了に伴うイベント制限として終演時間の判断が開催自治体に委ねられた事から、20時以降終演の許容要望をとりまとめ、東京都生活文化局を訪問して提出する等、コロナ禍におけるクラシック音楽公演の開催に向けて最前線で様々な対応を協議しております事をご報告いたします。



1月22日文化庁にてイベント開催制限に伴う協力金の要望書を提出

Activities

- 12月1日 **ガイドライン改定**
「クラシック音楽公演における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」を改定し公表しました。
<https://www.classic.or.jp/2020/12/blog-post.html>
- 12月1日 **声楽・合唱の科学的検証に関する医療専門家オンライン会議**
- 12月11日 **#コロナ下の音楽文化を前に進めるプロジェクト「声楽・合唱における 飛沫感染リスク検証実験」報告書公表**
声楽・合唱における感染リスクを考察するため、歌唱時に発生・周囲に飛散する飛沫などの微粒子を検出する目的で9月に行った実験の報告書を公表しました。
https://www.classic.or.jp/2020/12/blog-post_11.html
- 12月11日 **国へアーティストの入国緩和要望書提出**
徹底的な新型コロナウイルス感染症対策を取ることを条件に、海外からの来日アーティストおよび日本を含む世界を活躍の場としている日本人アーティストの日本への入国時における14日間待機免除の早期実現を要望いたしました。
- 12月22日 **令和2年度第1回 統括執行役員会**
- 12月31日 **〔協会受託事業〕年末ジャンボ抽せん会(於:東京オペラシティコンサートホール) ※無観客開催**
- 1月5日 **緊急事態宣言下のイベント開催について国へ要望書を提出**
(詳細は1面参照)
- 1月8日 **「緊急事態宣言に伴うクラシック音楽公演の規制について」公表**
- 1月13日 **「緊急事態宣言に伴うクラシック音楽公演の規制について」改定**
- 1月14日 **令和2年度第3回定例理事会**
新型コロナに関する協議及び報告、入退会審議、役員選任委員会設置審議、ガイド発刊協議等を行いました。
- 1月22日 **緊急事態宣言によるイベント開催制限に伴う協力金支給要望書を提出**
(詳細は1面参照)
- 1月27日 **クラシック音楽公演運営推進協議会 文化庁第三次補正予算に関するミーティング**
- 1月28日 **第1回役員選任委員会**
- 1月31日 **～コロナに負けない!「新しい生活様式」で楽しむコンサート～「錦織健 テノール・リサイタル」**
本会の入山会長が講師として登壇し、「新型コロナウイルス禍での『新しい生活様式』による音楽活動の在り方」と題したレクチャーを行いました。

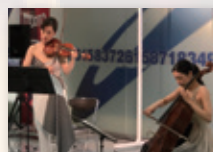


- 2月1日 **新型コロナウイルス感染症対策の推進による文化芸術活動の継続・発展に関するアドバイザリーボード**
文化庁での標記会議にて、クラシック音楽団体を代表して本会の丹羽常任理事が芸術団体の現状について意見を述べました。
- 2月1日 **2021・2022年度を任期とする役員選出について公示**
- 2月8日 **「クラシック音楽事業ガイド2021-2022」会員原稿入稿受付開始**
- 2月10日 **「文化芸術緊急調査」の実施**
- 2月10日 **まん延防止等重点措置に対する緊急要望書を提出**
- 2月13日 **日本音楽芸術マネジメント学会 冬の研究大会**
パネルディスカッション「with/after コロナ時代の創造を考える—動画配信の試み」に、本会の入山会長がコメンテーターとして登壇しました。
- 2月15日 **2021・2022年度を任期とする役員選出に関する役員予備選挙告示**
- 2月15日 **新型コロナウイルス感染症対策の推進による文化芸術活動の継続・発展に関するアドバイザリーボード**
本会の丹羽常任理事当協会が出席し意見を述べました。
- 2月25日 **第1回運営委員会 文化庁令和2年度第三次補正予算「全国規模のクラシックキャラバン事業(仮称)」**
- 2月27日 **会員へ公表「緊急事態宣言の終了に伴うクラシック公演の規制について」**

●宝くじドリーム館

ランチタイム(トワイライト)・クラシック・コンサート

東京と大阪にある宝くじドリーム館にてほぼ毎月1度行われる、1時間の無料コンサートの企画制作を協会にて行っています。新型コロナウイルス感染拡大防止・ソーシャルディスタンス確保のため、当日くじ引き抽せんで当せんされたお客さまのみにご観覧いただきました(東京は30名、大阪は20名限定)。お客さまには入館の際、マスク着用・手指の消毒・検温をお願いする他、客席・舞台等において様々な感染拡大防止策を講じた上で開催いたしました。



12月2日 東京

出演:

松本 蘭/ヴァイオリン(エグゼクティブインターナショナル所属)
奥田 なな子/チェロ(ミリオンコンサート協会所属)



12月16日 東京

出演:

吉川 健一/バリトン(二期会21所属)
大森 智子/ソプラノ(日本オペラ振興会所属)
浜 まゆみ/マリンバ(プロ アルテ ムジケ所属)
石野 真穂/ピアノ



12月17日 大阪

出演:

奥田 なな子/チェロ(ミリオンコンサート協会所属)
白石 光隆/ピアノ(プロ アルテ ムジケ所属)



1月20日 東京

出演:

高見 信行/トランペット(プロ アルテ ムジケ所属)
白石 光隆/ピアノ(プロ アルテ ムジケ所属)

What's New

会員情報

[社名変更]

賛助会員 旧社名:株式会社東京MDE
 新社名:株式会社ぶらあぼホールディングス

[退会]

正会員C 株式会社新演

今後の活動予定

- 3月8日(月)2021・2022年度役員予備選挙告示
 正会員より選出される役員の予備選挙を行います。
- 3月31日(水)執行役員会、令和2年度第4回定例理事会
- 4月9日(水)第2回役員選任委員会
 予備選挙開票結果に基づいて、理事会に提案する為の次期の理事・監事体制を審議します。
- 4月20日(火)[協会受託事業]令和3年度公共ホール音楽活性化事業(おんかつ導入)2020-22登録アーティスト公開プレゼンテーション(於:トッパンホール)
<https://www.jafra.or.jp/docs/7582.html>
 当会が制作協力しております、一般財団法人地域創造の「公共ホール音楽活性化事業(通称:おんかつ)」は、地域の方々との交流を図るプログラムと本格的で親しみやすいコンサートを、開催ホールと地域創造が共同でつくりあげる事業です。このたび、令和3年度のおんかつ導入プログラムを実施する公共ホール担当者の方を対象に、同事業登録アーティストの演奏とトークによるプレゼンテーションを行います。上記対象団体担当者のほか、事業に関心のある方もご覧になれます。観覧ご希望の方は地域創造ホームページからお申込ください。(定員50名、申込順)

●宝くじドリーム館

ランチタイム/トワイライト・クラシック・コンサート

4月以降は次の予定ですが、今後の新型コロナウイルス感染症の状況により変更の可能性もございます。

■4月21日 東京
 森岡有裕子/フルート(プロ アルテ ムジケ所属)
 福島青衣子/ハープ(ミリオンコンサート協会所属)

■4月22日 大阪
 今野尚美/ピアノ(ミリオンコンサート協会所属)
 小野明子/ヴァイオリン(アスペン所属)

■5月19日 東京
 甲斐摩耶/ヴァイオリン(MIO音楽事務所所属)
 新居由佳梨/ピアノ(プロ アルテ ムジケ所属)

■5月20日 大阪
 大熊理津子/マリンバ(プレラーディオ所属)
 野尻小矢佳/パーカッション(ノジリススタジオ所属)

■6月16日 東京
 松尾俊介/クラシック・ギター(ミリオンコンサート協会所属)
 松田弦/クラシック・ギター(ミリオンコンサート協会所属)

■6月17日 大阪
 泉真由×松田弦/フルート&クラシック・ギター
 (ミリオンコンサート協会所属)

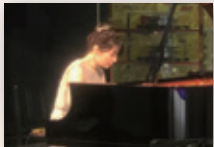
※7月以降も開催予定です



1月21日 大阪
 出演:
 坂口 昌優/ヴァイオリン(ミリオンコンサート協会所属)
 鶴見 彩/ピアノ



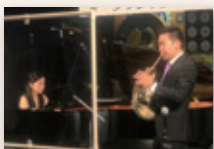
2月3日 東京
 出演:
 田中 拓也/サクソフォン(アスペン所属)
 弘中 佑子/ピアノ



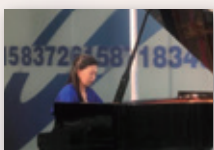
2月4日 大阪
 出演:
 新居 由佳梨/ピアノ(プロ アルテ ムジケ所属)



2月17日 東京
 出演:
 渡邊 史/ソプラノ(二期会21所属)
 大熊 理津子/マリンバ(プレラーディオ所属)
 松本 康子/ピアノ



2月18日 大阪
 出演:
 福川 伸陽/ホルン(コンサートイマジン所属)
 宇根 美沙恵/ピアノ



3月10日 東京
 出演:
 酒井 有彩/ピアノ(コンサートイマジン所属)



3月11日 大阪
 出演:
 Dual KOTO×KOTO/箏デュオ(プレラーディオ所属)
 海野 幹雄/チェロ(新演コンサート/カモシタピアノ所属)

※3月中旬以降については次号で報告いたします



広告募集中

発行部数:600部

配布対象:協会会員・関係団体・官公庁等

年4回発行(2月、5月、8月、11月予定)

料金:1枠(天地58mm×左右92mm)1万円(消費税別)

お問い合わせ:一般社団法人日本クラシック音楽事業協会

TEL. 03-5488-6777

E-mail. info@classic.or.jp



CLASSIC

一般社団法人日本クラシック音楽事業協会

JAPAN ASSOCIATION OF CLASSICAL MUSIC PRESENTERS

一般社団法人日本クラシック音楽事業協会は、73年の歴史を誇る日本で唯一のクラシック音楽に関わるマネジメント、ホール、演奏・創造・教育団体、メディア等を網羅した内閣府認可の事業者団体です。潤いのある豊かな社会を目指してクラシック音楽に係わる関係者が一同に集い、クラシック音楽の普及事業と音楽文化の発展に向けた様々な活動を会員と手を携えて展開しています。

クラシック音楽の普及事業

クラシック音楽の普及に向けてスマートフォンを活用したコンサート情報アプリ「チラシクラシック」の運営等の普及事業を開催する他、人材育成として研修会やシンポジウム等も定期的に開催しています。

音楽文化の発展の為の事業

音楽文化の発展に向けたマーケティングリサーチ等の調査・研究、クラシック音楽事業ガイドの発刊等の情報提供、アジアや欧米の国際機関団体との交流の他に、全国のホールと連携したアウトリーチ事業や、公的機関等の文化催事等も積極的に展開しています。

正会員〈令和3年3月15日現在〉

朝日新聞社・浜離宮朝日ホール
(株)アスペン
(株)アートクリエイション
(株)AMATI
(株)Eアーツカンパニー
(株)1002
エイベックス・クラシックス・インターナショナル(株)
(株)NHKプロモーション
(株)王子ホール
(有)大阪アーティスト協会
(株)大阪アートエージェンシー
(株)オフィス・フォルテ
(株)音楽之友社
(公社)関西二期会
(有)クラシック名古屋
(株)クリスタル・アーツ

Kトレーディング(株)
コンサートイマジ
(株)ザ・シンフォニーホール
(株)ザ・スタッフ
(株)CBCテレビ 事業局事業部
(株)シンド音楽企画
(公財)ジェスク音楽文化振興会
(株)ジャパン・アーツ
住友生命いずみホール
(一社)全日本ピアノ指導者協会
(株)テンポアリモ
(株)東急文化村
(公財)東京オペラシティ文化財団
(株)東京コンサーツ
(株)トッパンホール
伝統芸能(株)ナカツボ・アーツ

(株)二期会21
(株)日本アーティスト
(公財)日本オペラ振興会
(株)ノジリスタジオ
ハーモニージャパン(株)
Hakuju Hall
(株)パシフィック・コンサート・マネジメント
(一社)プラームスホール協会
(株)プレルディオ
(株)プロ アルテ ムジケ
(株)ミツマ・ミュージックプロダクツ
Miyazawa & Co.
(株)ミリオンコンサート協会
(一財)民主音楽協会
(株)ラプトサウンド

賛助会員〈令和3年3月15日現在〉

あいおいニッセイ同和損保ザ・フェニックスホール
朝日放送テレビ(株) イベント事業部
(株)イーブラス
(公社)大阪交響楽団
(一財)小野文化財団
(特非)関西芸術振興会・関西歌劇団
(株)光監社
コジマ・コンサートマネジメント
サントリーホール
(学)尚美学園
昭和音楽大学
スタインウェイ・ジャパン(株)

(有)ソナレ・アートオフィス
(公財)ソニー音楽財団
第一生命ホール
(株)旅工房 国際旅行事業部
(株)中京テレビ事業
(株)TBSテレビ
(株)デザイン・グリッド
(株)テレビ朝日 総合ビジネス局
(株)テレビ東京 ビジネス開発局 イベント事業部
(株)テレビマンユニオン 音楽事業部
東海テレビ放送(株)
東京芸術劇場

(株)東京国際フォーラム
東京労音
東武トップツアーズ(株)関西支社
(公財)都民劇場
ナカダ音楽事務所
日本経済新聞社文化事業局
(公財)日本室内楽振興財団
びあ(株)
兵庫県立芸術文化センター
(公財)びわ湖芸術文化財団 滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール
フェスティバルホール
(株)ぶらあぼホールディングス

毎日新聞社事業本部文化事業部
(株)毎日放送事業局
(株)松尾楽器商会
三重県文化会館
三井住友海上しらかわホール
ミュージウエスト(株)
宗次ホール
ヤマハ(株)
読売新聞東京本社文化事業部
(公財)ローム ミュージック ファンデーション
ワキタコルディアホール

一般社団法人日本クラシック音楽事業協会

〒141-0022 東京都品川区東五反田5丁目24番9号 五反田パークサイドビル5F

JAPAN ASSOCIATION OF CLASSICAL MUSIC PRESENTERS

TEL:03-5488-6777 FAX03-5488-6779 URL: <https://www.classic.or.jp> e-mail: info@classic.or.jp



クラシック公演情報とチラシが無料アプリで

チラシ画像保存、地域・日付・ジャンル検索

公演情報&チケット購入、公演ご掲載も無料、簡単!

チラシクラシック



お問合せは当会まで